



JRC-04-016  
2004年7月1日  
鉄道友の会

## 鉄道友の会 選定 2004年ブルーリボン賞・ローレル賞決定

- |          |        |                               |
|----------|--------|-------------------------------|
| ■ブルーリボン賞 | 四国旅客鉄道 | 5100形電車<br>(「マリンライナー」2階建て先頭車) |
| ■ローレル賞   | 該当車なし  |                               |

鉄道友の会(会長 馬渡一眞、会員約4000名)は、2004年ブルーリボン賞の該当車両として、**四国旅客鉄道5100形電車**(「マリンライナー」2階建て先頭車)を選定することに決定しました。

また、2004年ローレル賞は、賞の趣旨に該当する車両が見当たらず、残念ながら「該当車なし」とすることに決定しました。

賞の趣旨、選定車両の解説・選定理由などは添付資料をご覧ください。



四国旅客鉄道 5100形電車

## ブルーリボン賞・ローレル賞とは

鉄道友の会が毎年1回、前年中に営業運転に就いた新車の中から選定している賞です。両賞の趣旨や選考方法は以下の通りです。



- ブルーリボン賞（1958年制定）  
全会員による投票をもとに、会員が優秀と認めた車両を選定します。



- ローレル賞（1961年制定）  
性能、デザイン、製造企画、運用などの諸点に卓越したものと見なされると、選考委員会（注）が認めた車両を選定します。

### （注）ブルーリボン賞・ローレル賞選考委員会

鉄道車両に精通するベテランの鉄道友の会会員（10名）で構成しています。前年中に営業運転に就いた車両の中から新車と見なせる車種をノミネートし、それらを対象に両賞の選考を行います。  
なお、今年のノミネート車種は15種でした。

### 添付資料一覧（併せてご覧ください）

- ・ 2004年ブルーリボン賞選定車両の解説・選定理由
- ・ 過去のブルーリボン賞・ローレル賞選定車両一覧
- ・ ノミネート車両15車種の詳細（『RAILFAN』誌 2004.5月号）
- ・ 鉄道友の会のご紹介

- 本件につきましてのお問い合わせは下記宛てお願いいたします。

〒100-0005 東京都千代田区丸ノ内 3-4-1 新国際ビル 922号 <b>鉄道友の会</b> TEL.& FAX 03-3214-3805 URL <a href="http://www.jrc.gr.jp/">http://www.jrc.gr.jp/</a>	専務理事 千代村資夫 担当理事 山口 長之 同 加藤 幸弘 事務局長 加藤 光政
---	---

## 2004年ブルーリボン賞 四国旅客鉄道 5100形電車 の解説・選定理由

2004年ブルーリボン賞の選定は、有効投票総数3800票のうち650票を獲得して、得票第1位となった四国旅客鉄道（以下、「JR四国」と省略）5100形電車に決定しました。

この5100形は、瀬戸大橋線快速列車「マリンライナー」の高松寄りに連結されるステンレス製2階建て先頭車で、2003年10月1日のダイヤ改正より営業を開始しています。

「マリンライナー」は、1988年4月の瀬戸大橋線の開通と共に登場した列車で、今日では岡山、高松の両都市圏を密接に結ぶ存在になっていますが、登場以来、JR西日本213系電車が専用車両として使用されてきました。特に、その高松寄りにはパノラマ式のグリーン車クワ212形が連結され、定評がありました。

しかし近年、瀬戸大橋をめぐる鉄道の状況は厳しくなっており、それに対して、**車両の刷新による路線の活性化を目的**として、昨年10月、JR四国5000系とJR西日本223系5000番台が新しく製造され、「マリンライナー」の新しい専用車両となりました。両形式とも、一般車はJR西日本の近畿圏で現在活躍している223系電車をベースに改良を加えた車両ですが、その他に、高松寄りに連結される先頭車として、この5100形が製造され、編成中のシンボルカーとなっています。

5100形の車体は、ステンレス製の2階建て構造に、鋼製の先頭部を付加した構成となっています。外観は、2面構成をベースに、**車内からの眺望を考慮したシャープな造形となっている先頭部**が印象的ですが、さらにシンボルカーとして、**一般車とは全く異なるカラーデザイン**を採用していることが大きな特徴となっています。

客室のうち、最前列は展望席として1列4席を配置したグリーン室となっていますが、このうち運転台直後の2席は、他より高さを上げて眺望に配慮しています。グリーン室はその他、階上部に合計36席があります。一方、階下席と連結面側の車端室の合計34席は普通車指定席となっています。車端室は主として身障者対応設備となっており、車椅子対応の普通車指定席2席と多目的化粧室が設置されています。また、階上部、階下部にはそれぞれ荷物置場が用意されています。このような設備は、従来の213系電車では2両に分散していましたが、この5100形では1両にまとめ、**多様な需要に応えた設計**となっていることも特徴です。

このような特徴が、多くの鉄道愛好家に支持されるとともに選考委員会でも評価され、2004年ブルーリボン賞として選定することに決定しました。



四国旅客鉄道5100形を先頭にした快速「マリンライナー」編成

回	年	ブルーリボン賞			ローレル賞		
		鉄道名	形式, 系列	(愛称)	鉄道名	形式, 系列	(愛称)
1	1958	小田急電鉄	3000系電車	SE	(未制定)		
2	1959	日本国有鉄道	151系電車	こだま			
3	1960	近畿日本鉄道	10100系電車	ビスタカー			
4	1961	日本国有鉄道	キハ81系気動車	はつかり	京阪神急行電鉄	2000・2300系電車	
5	1962	名古屋鉄道	7000系電車	パノラマカー	日本国有鉄道	401・421系電車	
6	1963	近畿日本鉄道	20100系電車	あおぞら	京王帝都電鉄	3000系電車	
7	1964	小田急電鉄	3100系電車	NSE	京王帝都電鉄	5000系電車	
8	1965	日本国有鉄道	0系新幹線電車	東海道新幹線	山陽電気鉄道	3000系電車	
9	1966	名古屋鉄道	8000系気動車		札幌市交通局	A830形電車	
10	1967	近畿日本鉄道	18200系電車		長野電鉄	0系電車	OSカー
11	1968	日本国有鉄道	581系電車			(該当車無し)	
12	1969	日本国有鉄道	EF66形電気機関車		東京都交通局	6000系電車	
13	1970	西武鉄道	5000系電車	レッドアロー	大阪市交通局	60系電車	
14	1971		(該当車なし)		名古屋鉄道	モ600形電車	
15	1972	日本国有鉄道	14系客車		帝都高速度交通営団	6000系電車	
16	1973	日本国有鉄道	183系電車		小田急電鉄	9000系電車	
17	1974	京成電鉄	AE系電車	スカイライナー	西日本鉄道	2000系電車	
18	1975		(該当車なし)		日本国有鉄道	24系25形客車	
19	1976	阪急電鉄	6300系電車		黒部深谷鉄道	EH形電気機関車	
					日本国有鉄道	キハ66・67形気動車	
					東京急行電鉄	8500系電車	
20	1977	名古屋鉄道	6000系電車		富士急行	5000形電車	
					上信電鉄	1000系電車	
					札幌市交通局	6000系電車	
21	1978	近畿日本鉄道	12400系電車		東京都交通局	新7000形電車	
22	1979	近畿日本鉄道	30000系電車		神戸市交通局	1000系電車	
					京浜急行電鉄	800系電車	
23	1980	江ノ島鎌倉観光	1000形電車		日本国有鉄道	50系客車	
					名古屋鉄道	100系電車	
					北総開発鉄道	7000系電車	
24	1981	小田急電鉄	7000系電車	LSE	富山地方鉄道	14760系電車	
					日本国有鉄道	117系電車	
					長崎電気軌道	2000形電車	
25	1982	箱根登山鉄道	1000形電車		福岡市交通局	1000系電車	
26	1983	京浜急行電鉄	2000系電車		日本国有鉄道	200系新幹線電車	東北上越新幹線
27	1984	日本国有鉄道	14系700番代客車	如月ノリで東京	熊本市交通局	8200形電車	
					京阪電気鉄道	6000系電車	
28	1985	名古屋鉄道	モ8800形電車		帝都高速度交通営団	01系電車	
29	1986	伊豆急行	2100系電車	リゾート21	樽見鉄道	ハイモ180形気動車	
					南海電気鉄道	10000系電車	
					日本国有鉄道	100系新幹線電車	
30	1987	北海道旅客鉄道	キハ83・84形気動車	ワリエクスプレス	北大阪急行電鉄	8000系電車	
					近畿日本鉄道	7000系電車	
					四国旅客鉄道	キハ185系気動車	
					仙台市交通局	1000系電車	
31	1988	小田急電鉄	10000系電車	HiSE	九州旅客鉄道	783系電車	
32	1989	近畿日本鉄道	21000系電車	アーバンライナー	西日本旅客鉄道	221系電車	
33	1990	東日本旅客鉄道	651系電車	スーパーひたち	四国旅客鉄道	TSE 2000系気動車	
					東日本旅客鉄道	251系電車	スーパーストリープ子
34	1991	東武鉄道	100系電車	スパーシア	大阪市交通局	70系電車	
35	1992	小田急電鉄	20000系電車	あさぎり	東日本旅客鉄道	253系電車	成田イクスプレス
					九州旅客鉄道	キハ200系気動車	
					東海旅客鉄道	300系新幹線電車	のぞみ
36	1993	九州旅客鉄道	787系電車	つばめ	日本貨物鉄道	EF200形電気機関車	
					日本貨物鉄道	DF200形電気式ディーゼル機関車	
37	1994		(該当車なし)		北海道旅客鉄道	キハ281系気動車	スーパー北斗
38	1995	南海電気鉄道	50000系電車	ラビート	日本貨物鉄道	コキ71形貨車	カーラックシステム
39	1996	九州旅客鉄道	883系電車	ソニック	東海旅客鉄道	383系電車	
40	1997		(該当車なし)		北海道旅客鉄道	731系電車	
41	1998	西日本旅客鉄道	500系新幹線電車		熊本市交通局	9700形電車	
					叡山電鉄	900形電車	きらら
					近畿日本鉄道	5800系電車	L/Cカー
42	1999	西日本旅客鉄道 東海旅客鉄道	285系電車	サンライズイクスプレス	カレールーピス	カレールー200形車両	
43	2000	東日本旅客鉄道	E26系寝台客車	カシオペア	広島電鉄	5000形電車	グリーンムーン
					東海旅客鉄道	700系新幹線電車	のぞみ
					(共同開発: 西日本旅客鉄道)	東日本旅客鉄道	209系950番代(E231系)電車
44	2001	九州旅客鉄道	885系電車	白いかもめ	名古屋鉄道	モ800形電車	
					近畿日本鉄道	3220系・5820系・9020系電車	シリーズ21
45	2002	東日本旅客鉄道	E257系電車		西日本旅客鉄道	キハ187系気動車	
46	2003	近畿日本鉄道	21020系電車	アーバンライナーnext	岡山電気軌道	9200形電車	MOMO
					鹿児島市交通局	1000形電車	ユートラム
47	2004	四国旅客鉄道	5100形電車	マリンライナー		(該当なし)	



## 「鉄道友の会」のご紹介

「鉄道友の会」は、鉄道ファンが組織する全国規模の趣味団体です。

1953(昭和28)年11月14日、広く鉄道知識を普及し、鉄道趣味を通じて会員相互間の親睦を深め、併せて鉄道を愛護し、その進歩発展に寄与することを目的として創立されましたが、以来50年が経過し、現在は会員数約4,000名を数え、全国に19支部・2研究会が設置されています。本会の概要については、以下の通りです(2004年3月末現在)。

### 1. 本部役員

会長 馬渡 一眞(元国鉄副総裁)

【歴代会長】 1953年～ 島 秀雄 (元国鉄技師長)

1956年～ 天坊 裕彦 (元国鉄副総裁)

1963年～ 島 秀雄

1970年～ 天坊 裕彦

1981年～ 八十島義之助(元東大教授,元JR総研会長)

1998年～ 馬渡 一眞 (元国鉄副総裁)

副会長2名,専務理事1名,理事10名,監事2名,評議員29名

### 2. 支部・研究会

19支部(北海道,青森,秋田,山形,東北,北関東,新潟,東京,静岡,長野,名古屋,北陸,福井,京都,阪神,東中国,中国,四国,九州)

2研究会(客車気動車,無線)

### 3. 会員数

・正会員 4,000名

【入会資格】 中学生以上ならば,どなたでも入会できます。

・賛助会員 58社(鉄道事業者,鉄道関連製造会社・出版社など)

### 4. 主要活動

・ブルーリボン賞・ローレル賞の選定

1958(昭和33)年以来,趣味的見地および利用者側の見地の両面から,優秀と認められた新形式の鉄道車両を年1回選定しています。

・会報「RAILFAN」の発行

1954(昭和29)年創刊の月刊誌で,2002年10月号で通巻600号を迎えました。会員からの投稿を中心に,商業誌では扱われにくい貴重な内容の記事も掲載しています。また,別冊「車両研究」,「保存車・廃車体一覧」の内容は,趣味界において高く評価されています。

・見学会,撮影会,試乗会,講演会,研究会などの開催

各支部・各研究会単位での企画を中心に随時開催しています。

鉄道友の会 事務局 (火～金10～13・14～17時,土10～13・14～15時,日月祝・休)

〒100-0005 東京都千代田区丸ノ内3-4-1 新国際ビル922号

TEL&FAX:03-3214-3805

URL:<http://www.jrc.gr.jp/>